生涯学習だより
「カンナ」
第２３号

新しい年の始まりです。

平成二十七年が始まりました。今年もよろしくお願いします。この平成二十七年は、教育界においても様々な改革が行われます。

・・・・・・・
土曜日の教育活動推進
小中一貫教育の推進
道徳の教科化
幼児教育の質的向上
地域の女性学び直し事業
高齢者の地域活性化促進事業

なお、学校教育・社会教育でも様々な取り組みが国で行われます。生涯学習の力点については、「学び直し」に生涯学習・社会教育を活用してみてはいかがでしょうか。神流町教育委員会では、情勢の急激な変化、グローバル化につなかったりすることが増えてきました。よりたくさんの学び直しが大きなテーマとなって今まで学んだことが通用しなくなり、新たに補足が必要だ。

今年もよろしくお願いいたします。

軽にご相談ください。まずはお気皆様の要望に応えるべく様々な事業を行っていきます。

あきらめない！貴乃花道

十二月十四日（日）、コイコイアイラン（貴乃花部屋女将）が開催され、町民文化講演会館にて、「あきらめない！貴乃花道」と題し、大相撲ファンの今回は、ビッグ招きの元横綱貴乃花さんをお迎えしました。

・横綱は、普段の生活の中でもゆっくり動くように心がけていた。（日常生活で怪我をしないように）
・相撲部屋の女将は、家事もろくにしたことのない人が横綱の妻になったこと、裏話を交えてお伝えっ説明。
・すなの中で花田界のスターとなった大関貴乃花の怪我と奮闘記、大一番を前にした心の葛藤、勝負師としての厳しさを知る。
・怪我をしないように、食べるものにも気をつかいと体を大きくするよう苦心していたこと。
・プロの勝負師として徹していたこと。
・やめていく人様の役に立つことはできない。」

と言って諭した。

貴乃花にまつわる多くのエピソードを話していました。

プロの厳しさを知る心配りに感心させられた。講演会となりました。

高齢者の人権を守るために

十二月九日（火）に当日は衆院選の投票日で、寒い日にもかかわらず百六十名を超えるお方にもご参加いただきました。多彩な講師をお招きする文化講演会、次年度もぜひご来場ください。

高崎合同庁舎にて西部地区の人権教育研修会が開催され、町から小柏副町長（PTA会長）と教育委員会事務局の吉田さん。

講師は法務省の加藤先生。

多くの人権侵害の実態や高齢者の経験を、事例を交えてわかりやすくお話しされました。

孤立・虐待を生まない肝である。

「互助」による地域の支え合いが充実してきたが最終的に大切なのは地域とのお年寄りとの関係である。

「共助」としての介護保険制度の説明してくれました。

野・介護者を孤立させないことも視点から高齢者の支え合いができる社会の大切さなど、様々な視点から認識できた研修会でした。

寄せ植え講習を行いました。

年の瀬も押し迫った十二月二十五日（木）、コイコイアイランド会館にて、いきいき教室が開催されました。今回は、昨年度もお世話になった高崎松風園の春山裕美先生をお招きし「冬の寄せ植え教室」と題して、冬を彩るお花の寄せ植えを行いました。大きな鉢に植えられた花々に、参加方も満足した様子で、できあがった寄せ植えを大事そうに自宅に持ち帰っていました。

神流自然楽校が開校しました。

十二月七日（日）コイコイアイランド第一会館にて、神流自然楽校第十二支援学校が開催されました。ドッジボール、ソフトバレー、ボーリング、ニュースポーツ、レクリエーションなど、豊かな自然に恵まれ、地域の人たちとのふれあいを通して、楽しく活動しました。

第一回は、クリスマスリースの季節にちなんで、クリスマスリースを作成しました。講師に上野村在住の宰神流町教育委員会主催の「採り取り木の挑戦」に挑んでいただきました。実戦で保護者二十三名がタケノコ、ワラビ、ゼンマイ、ツルがつるを編んでリースを作りました。難しいアイテムでしたが、皆さん、楽しくお喋りしながら、和気あいあいとした雰囲気の中で、作業を終了しました。

第二回は二月中に開催の予定です。自然を生かした体験活動を検討です。

第三回は、小学生向けに案内を送ります。

神流自然楽校は、子どもたちの充実を目指して教育委員会と協力して、町民の方とで組織する運営集団会体験活動の方の協力が不可欠です。来年度からはボランティアの方の協力をお願いします。

○問合せ先
神流自然楽校
５７－２１１１
内線２２３／２２４
までご参加ください。

しめ縄作りを小学生が教わりました。

今年で三回目となった万場小学校五年生のしめ縄作りが、十二月三日（水）、万場小図工室で行われました。高橋隆社会教育委員長さん、尾町源治さん（黒田）、櫻井博さん（魚尾）、高橋林一さん（尾附）、山口荒爾さん（尾附）、齋藤教育長さんにお話を希望した保護者の方へ、五年生の子どもたちが、教えてもらいながら、世話をしたお正月飾りの風習についての説明の後、正しいのしめ縄作りのやり方を中山講師の指導のもとに、丁寧に分かりやすく、最初は、うまくいかない、熱意あふれる指導講師の先生方の、お手本を見ながら、交流を深めました。